

ものづくり産業を支える仲間たち 特別編

本誌表紙では、「ものづくり産業を支える仲間たち」と題し、46回にわたってものづくり現場で働く組合員の姿を掲載。当初イラストだった表紙も4年前に写真にリニューアル。今号では「特別編」として、この4年間の表紙を飾ったものづくり現場で懸命に働く仲間たちの姿を改めて紹介する。

2017年
春号



昭和飛行機工業株式会社
(JAM: 昭和飛行機労働組合)

2017年
秋号



株式会社建研 水口工場
(基幹労連: 建研労働組合)

2018年
春号



住友電気工業株式会社 横浜製作所
(全電線: 住友電気工業労働組合横浜支部)

2018年
秋号



日本発条株式会社 ばね横浜工場
(自動車総連: 日本発条労働組合)

2019年
春号



富士電機株式会社 川崎工場
(電機連合: 富士電機労働組合川崎支部)

2019年
秋号



不二サッシ 千葉工場/不二ライトメタル東日本事業所
(JAM: 不二サッシユニオン/不二サッシユニオン千葉支部)

2020年
春号



株式会社神戸製鋼所 真岡製造所
(基幹労連: 神戸製鋼所労働組合アルミ・鋼支部真岡地区)

2020年
冬号



古河電気工業株式会社 千葉事業所
(全電線: 古河電気工業労働組合千葉支部)

SPRING
issue
[春号]

EDITORS

◆数十年前「一億総中流社会」と言われていた日本。実態はどうだったのか不明だが、「人並みの生活」を感じていた人は多かったと思う。しかし今や情勢は変わった。価値観の違いがあるので単純に比較はできないかもしれないが、現在、「人

並みの生活」と感じている人はどれだけののだろうか。◆「生理用品が買えない」。どこの国の話かと思ったら、何と先進国の日本や欧米のことだという。コロナ禍の中、仕事ができなくなり食費も減らさざるを得ない中、日用品を買うこともままならない。なぜいつも弱者にシワ寄せがいくのだろうか。「何も悪いことしていないのに」という言葉が胸に刺さる。◆今号ではSDGsの中でも目標

8「働きがいも経済成長も」を特集した。SDGsについて国連広報センターのホームページには「すべての人々にとってよりよい、より持続可能な未来を築くための青写真」「誰一人置き去りにしないために・・・」と。コロナ禍で格差が一層拡大する中、誰一人置き去りにしない政策を日本でも実現してほしい、そして自分には何ができるのか問う今日この頃である。(智)